

# 薔薇便り

No.244

2021年 1・2・3月号



秋のばら展

## 目次

年頭挨拶	1
事務局だより	2~3
秋のばら展の報告	4
ばら会と私	5
花庭訪問	6
月々の手入れ	7~9
編集後記	10





# 年頭のご挨拶

熊本ばら会会長  
佐藤 成夫



新年あけましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルス感染に明け暮れる一年となってしまいました。熊本ばら会としましては皆様の安全上、「新年度通常総会」「春のばら展」並びに「ばら教室」等の諸施策をことごとく中止して参りました。特に通常総会の諸案件につきましては、会報によるご承認という前例にない対応となり心苦しく思います。

しかしいつ果てるともわからないコロナ感染禍において、さすがに2回連続での「ばら展中止」だけは避けたく秋のばら展を開催した次第です。

思い起こせば永年にわたる熊本ばら会の歴史上ばら展中止は今度が3回目です。第1回目は20年ほど前、秋のばら展開催直前に台風の直撃を受け飾るばらが確保できなかったことによる中止、2回目は皆様も記憶に新しい4年前の熊本大地震による秋のばら展の中止、そして今回の新型コロナウイルス感染による春のばら展の中止であります。そもそも春・秋のばら展は私たちばら愛好者の夢の集大成の舞台でもあります。そういった意味で会員の皆様には本当に寂しい思いをされたこととお察し致します。

ただ昨年秋のばら展につきましてはコロナ感染禍のもとではありましたが、特に3密等に配慮し、ばら展開催の都度実施してきた「人気投票」「相談コーナー」の中止、そして受付の2人体制等、極力お客様との距離を保つことを第一に実施致しました。結果として何事もなく無事終了したことはこの上ない喜びに絶えません。

さて今年も新型コロナウイルス感染拡大に伴うリスクの懸念は尽きませんが、このことを会員の皆様が現実のものとしてしっかり受け止め将来的に共生していくことが求められています。とは言いましても確実に感染リスクが高い施策（例：懇親会を伴う施策）につきましてはその時の状況により柔軟に対処して参りたいと思います。

以上、今年も会員の皆様の健康と安全を第一に施策を実施してまいりますのでご理解・ご協力をお願いいたしますとともに、一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と皆様のご健勝・ご多幸を心からご祈念申し上げ新年のご挨拶と致します。

# 事務局だより



## 冬の剪定教室（フードパル ローズガーデン）

※特に新入会員の方はご参加ください。

【日時】 2021年1月31日(日) 午前10時00分～12時まで  
※雨天の場合も軒下で実施します。

【場所】 フードパル熊本 熊本市北区貢町「白い貴婦人」前のばら園

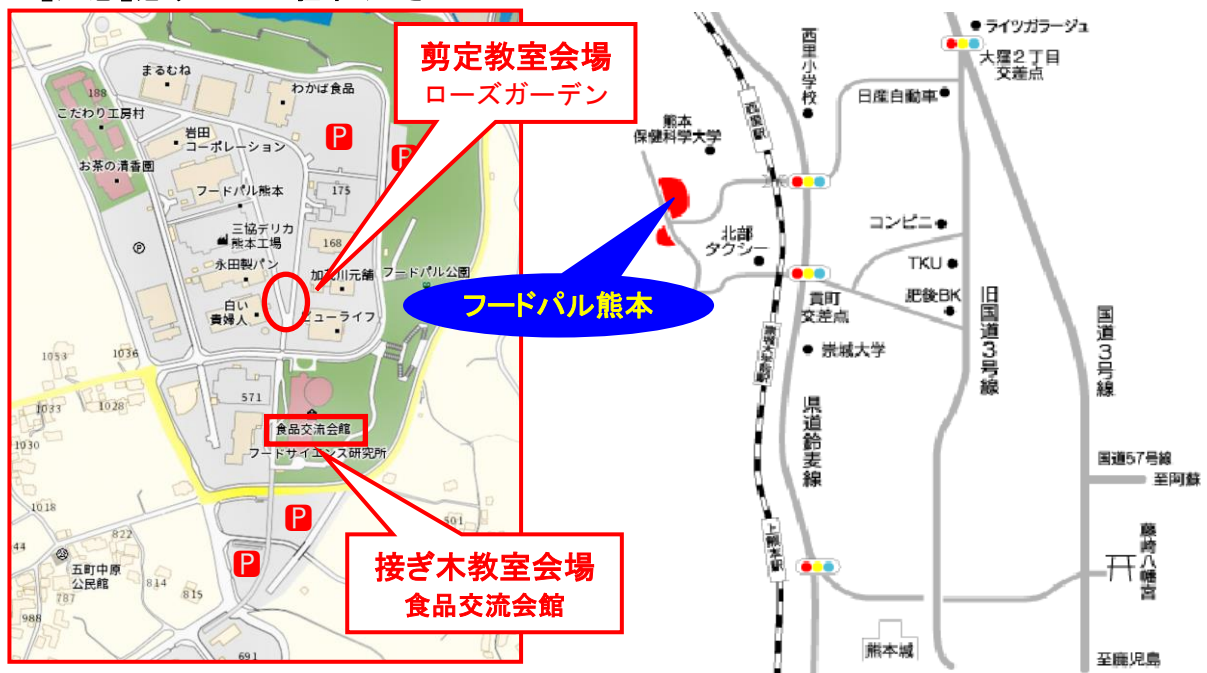
### 【持参するもの】

- ① 作業用皮手袋（トゲでケガをしないよう必ず持参してください）
- ② 剪定バサミ（生け花用ハサミは剪定には不適です）
- ③ 作業しやすい服装と靴で（トゲが引っかかっても大丈夫なもの）
- ④ 剪定用ノコギリを持っている方は持参ください。



■注意事項：参加者はマスクの着用をお願いします。

### 【注意】必ず P に駐車ください





## 接ぎ木教室ご案内（事前申込不要）

【日時】 2021年1月31日（日） 13時30分～15時30分頃まで

【場所】 フードパル熊本 食品交流会館 大ホール

熊本市北区貢町 581-2 TEL096-245-5111

### 【持参するもの】

- ① 作業用皮手袋
- ② 剪定バサミ  
（生け花用ハサミは不適です）
- ③ 接木用ナイフ  
（お持ちでなければカッターナイフ大でも代用可）



【参加費】 ￥500-

（台木・材料代として当日徴収します）

【その他】 台木・穂木の乾燥防止のため暖房を入れませんので  
暖かい服装でおいで下さい。  
接ぎ木資料は配付します。



### 【注意事項】

「白い貴婦人」の駐車場には駐車しないでください。貸切バスやお客様の駐車にご迷惑となります。駐車はフードパル熊本の一般駐車場をご利用ください。

■注意事項：参加者はマスクの着用をお願いします。



## 2021年春のばら展

【日程】 2021年5月7日（金）～9日（日）

【テーマ】 ばらのオリンピック

2020年秋のばら展終了時に鶴屋百貨店催事担当チーフの森真弓様から春のばら展もやりましょうと心強いお言葉がありました。東京オリンピックが実施されるのか一抹の不安はありますが、中止となった2020年春のばら展の「ばらのオリンピック」の展示テーマで飾ります。オリンピックに因むばらを展示したり作出国ごとのばらを展示してオリンピックを表現します。

オリンピックに因むばらを育てておられましたら展示に向けて手入れをお願いします。



# 第111回秋のばら展の報告



秋のばら展は「心をつなぐ香りのばら」のタイトルで会員のばらを展示しました。特別展示台には再入会されたばらの達人の福島康宏さんにばらを飾って頂きました。また熊本県花き協会バラ部会様にご協力頂いて切り花品種も展示しました。また、会員の展示の中にはバスケットなど自分なりのばらの楽しみ方も展示頂きました。ご来場者には趣味のばらの楽しみ方とプロのばらの世界を楽しんで頂けたのではないのでしょうか。



福島康宏さん作出の「とつけむにゃー」



メルヘンケギン他  
佐藤美穂



ホワイトクリスマス

# ばら会と私

No. 29 村上 良一

フランス風「ローズガーデン」を夢見て庭造りを始めたのが一年半前。既存の石材、レンガ等の資材の量を見ながら細部デザインを決めました。基本デザインはフランス庭園のシンメトリー性を取り入れ、整然としたものにするのを心掛けました。

2016年4月の熊本地震により自宅は全壊し、約2年間の仮設暮らしを強いられました。その間に庭は雑草、木々が生茂り、約100株の植栽バラも一部のつるバラを除いて枯死しました。一からの出直しでした。



元々、庭仕事が趣味で夜明けから7時までの「朝飯前ガーデニング」を40年間続け築き上げた庭を失ったことはショックでした。

「熊本ばら会」には、12年前仕事を引退し時間の余裕が出来たので、庭を「木々、草花の間にバラが点在するナチュラルガーデン」にしたいと考えていた時、鶴屋デパートでの「ばら展」に出会い入会しました。

「ばら教室」で知識を深めながら植栽を進めていきましたが、薬剤散布に熱心でないことと、木々の成長により日当たりが悪くなった等で、夢に描いていた「ガーデン」にはほど遠く、「バラ」がそれまで想像していた以上に弱い植物であることを思い知らされました。

晴耕雨読というわけではないが、「熊本ばら会」入会頃から、シェイクスピア作品を読み進めるうちに、作品の中にバラに例えた表現が数多くあることに気づきました。

また、デビッド・オースチン社のバラに作品中の人物に因んだものが数多くみられ、「薔薇便り」に「シェイクスピアとバラ」というタイトルで数回掲載させていただきました。新しい庭には「ダークレディ」、「セプタード・アイル」、「オセロ」、「ハーマイオニー」、「ミランダ」、「イモーゼン」等を中心に植栽しています。バラと出会ったことで、バラ愛好者との交流、バラを訪ねての外国旅行など引退後の生活が彩りある豊かなものになっていることを実感しています。

# かていほうもん 花庭訪問



二代目やじ・きたの旅は、二年目に入りました。この一年間、各訪問地で、出会い、発見、驚きありの充実した時間を過ごさせていただきました。今回の訪問は、植木町清水の上野ルミコさん宅です。

ロボット開発で知られる平田機工から北西に5,6分走ると山鹿市に隣接する静かな農村地帯が見えてきます。上野さん宅の南側は、一面に水田が広がっています。その水田に面した上野さんの庭は、日当たりも風通しも良く、

遠くまで見通せる気持ちのいい空間になっています。庭の手前半分が『Rose garden Rumiko』で、奥には、多様な樹木の中に大小の庭石が点在する和風庭園が造られ、庭全体にレンガの散策路が優しいカーブで敷かれています。入口には、白いペンキで塗られたウェルカムボード、中央には御主人手作りの大きな木製パーゴラ、その奥にはピザ窯と高い木に掛けられた鳥の巣箱等々、手作り感満載の庭で、そこには、ご夫婦のガーデン愛が溢れていました。元々花が好きで、以前は毎年、パンジーやアリッサムなどの一年草を買い込んで、春の庭を楽しんでいたそうです。しかし、ある日「一度植えたら何年間も春から秋まで楽しめるバラに変更しよう。」と思い立ち、ばら会にも入会。ばら教室で学びながらバラを少しずつ増やし、現在は、地植え40株、鉢40株ほど育てておられます。一番のお気に入り、やや青みのあるピンクのロゼット咲き”ローズポンパドゥール”「うっとりするような濃厚な香り、幸せな気分になるんですよ」と、にっこり。

上野さんにバラの楽しみ方を聞くと、まず一つ目は、見ごろを迎えたバラの庭で友達と手作りのピザやパンを焼いて、バラを眺めながら食事会やオカリナ演奏会などを楽しむことだそうです。(※ルミコさんのお芋パンは絶品!!ほんのりバター風味のふわふわの芋餡パンは、孫さんに大好評!!)楽しみのもう一つ目は、フォトムービー作りだそうです。バラの様子を写真や動画に撮り、好きな音楽を入れてムービーを作製し、その年々のバラ庭の記録を残していくとのこと。自分が作ったムービーは、何度見ても心がホット癒されるそうです。

上野ルミコさんは、バラを慈しむと共に、家族や友人との交流の場を積極的に作っておられ、素適な方だなあと感じました。「明日は、草花が好きなラインの仲間と顔合わせ会をするんですよ」と嬉しそうに話されました。友達の友達も、友達になっていくそうです。訪問した日も上野さんの花友達が一緒に私達を迎えて下さり、その方のバラ庭もを見せていただきました。花友達がいっぱい、ちょっと羨ましかったです。「上野さん、また、お邪魔させてください」



ニューミラクル

文 二代目やじ・きた





## 月々の手入れ



1月～3月の手入れを簡単にまとめました。  
詳細は配布しています「ばらの手入れ」でご確認ください。

### 【庭植え】

1月	2月	3月
<p>■土づくり 冬に大苗を植え付ける場所は早めに土づくりをします。 腐葉土や堆肥を土に混ぜ込みます。</p> <p>■大苗の植え付け 事前に土づくりをした植え床に植え付けます。 汚れた枝先は良い芽のところまで切り戻して病害の感染を予防します。 表土にはマルチング（敷きわら）をします。</p> <p>■冬の基肥 バラの生育が止まる頃は根を切断しても問題ないので、株の回りに腐葉土や堆肥、肥料を混ぜ込みます。全周ではなくとも周囲の4箇所～2箇所で良いでしょう。また周囲に撒いて表土に混ぜ込んでもかまいません。</p> <p>■つるバラの剪定・誘引 つるバラは芽が伸び始めてから枝の整理や剪定をすると芽を痛めるので、早めに枝の整理、剪定・誘引をします。</p> <p>■HT、FLなどの剪定 できれば剪定の前に不要な枝の間引き剪定を行います。</p>	<p>■HT、FLの本剪定 1月末から2月上旬に行います。古い幹は株元で切り取り、新しい幹に更新します。</p> <p>■冬の基肥 基肥を与えていないときは株の回りに腐葉土や堆肥、肥料を撒いて表土に混ぜ込みます。</p> <p>■病虫害防除 剪定後の切り口の殺菌や越冬する病虫害の防除には石灰硫黄合剤を枝や株元にジョウロで掛けるかハケで塗りつけます。 株元の浮いた皮は剥がして害虫の越冬などを防ぎます。 【注意】石灰硫黄合剤の500mL ボトルは販売中止されています。JAや種苗店ではポリタンク入り販売されています。 18リットルで¥3,000-程です。長期保存ができますので購入されても良いでしょう。</p> <p>■土づくり 春の新苗を植え付ける場所は早めに土づくりをします。 腐葉土や堆肥を土に混ぜ込みます。</p>	<p>■土づくり 春の新苗を植え付ける場所は早めに土づくりをします。</p> <p>■新芽の芽かき・切り戻し 3月下旬になると新芽が伸びてきます。芽が混み合っているところは脇芽を芽かきします。 枝の途中の芽が伸びて懐枝になる芽や混み合うところの芽もかき取ります。 また出開きといわれる葉が開いて芽が伸びていかない芽もかき取ります。 枝の先端の芽が伸びずに中間の芽が伸びている枝は芽が伸びているところまで切り戻します。</p> <p>■病虫害防除 3月下旬になると暖かいところでは新芽にアブラムシが発生することがあります。少なれば指先でつぶして駆除できますが、難しければ防除します。防除の際は新芽の薬害防止のため通常の希釈濃度より2倍程度薄くします。</p>

## 【鉢植え】

1月	2月	3月
<p>■植え付け 新たに苗を鉢植えする場合は根を洗って枯れた根を剪定して植え付けます。汚れた枝先は少し切り戻して病害の感染を予防します。</p> <p>■植え替え 鉢植えの用土を取り替えるため植え替えます。古い用土を落として新しい用土で植え替えます。植え替え時に剪定も済ませます。</p> <p>■病害虫防除 剪定後の切り口の殺菌や越冬する病害虫の防除には石灰硫黄合剤を枝や株元にジョウロで掛けるかハケで塗りつけます。株元の浮いた皮は剥がして害虫の越冬などを防ぎます。</p>	<p>■植え付け・植え替え 行っていないときは早めに行います。</p> <p>■病害虫防除 石灰硫黄合剤を使用する場合は芽が動き出さないうちに早めに行います。</p> <p>■水やり 土の乾き具合をみて水やりします</p>	<p>■施肥 3月になると根の伸びが良くなりますので少しずつ表土に緩効性肥料を置きます。</p> <p>■水やり 気温が下がってくると根の吸水量も増えてきますので土の乾き具合をみて日が昇って気温が高くなってから午前中に水やりします。</p> <p>■病害虫防除 庭植えと同様に防除します。天気の良い日に水やりする時は株全体にシャワーを掛けるとアブラムシなどの幼虫が流されて繁殖を抑制する効果があります。</p>

## 【繁殖・苗の手入れ】

1月	2月	3月
<p>■挿し木※ 冬の休眠枝の挿し木ができます。特にミニバラやオールドローズなど挿し木に向く品種が適しています。</p>	<p>■接ぎ木 1月末から2月上旬が切り接ぎの適期です。接ぎ木苗をポット植えて管理する際は凍り付かないとことで管理しましょう。</p>	<p>■挿し木の植え替え 根より先に芽が伸び出します。3月下旬には根も伸びていますので、根の伸びを観察してポットに植え替えます。</p> <p>■接ぎ木の管理 暖かいところに置いていた苗を屋外に出すと寒さと乾燥で枯れることがあります。外気に徐々に慣らすようにしましょう。</p>

※挿し木について次ページで説明します。

## ■冬の休眠枝の挿し木

正村 正輝

ばらの緑枝挿し木は5月下旬～7月、9月中旬～10月が適期ですが、1月～2月中旬に休眠枝の挿し木もできます。小生のやり方を紹介します。

- 挿し木用土は肥料分が無いバーミュキュライトと赤玉土の等量混合用土を使用します。3号ロングポット（スリットポット）に用土を入れます。
- 充実した枝を10センチ程度に剪定バサミで切り取り、挿す方の切り口はナイフできれいに切り直します。30分程度は水を吸わせませす。
- 発根促進剤のオキシベロン液剤やルートン粉剤などを使用します。
- 用土に割箸などで開けた穴に挿し木し、かん水して用土を締めます。
- 挿し木が乾燥しないように衣装ケースに入れます。
- 直射日光があたり暖房を入れない明るい屋内（縁側）に置きます。
- 晴れた日中はケースの中の温度が上がって蒸れないようにフタを少し開けます。
- 用土が乾かないようにたまにかん水します。かん水は衣装ケースから出して行って衣装ケースの中に水が溜まらないようにします。
- 根より芽が先に伸びますが、3月中旬頃には根も伸びてきます。日中は衣装ケースを直射日光が当たらない屋外に置き、フタを開ける広さを徐々に広げて外気に慣らしていきます。
- 3月下旬～4月上旬にポットに1株ずつ植え替えます。



## 編集後記

(正村)

新年あけましておめでとうございます。

皆様おすこやかに新春をお迎えのことと存じます。というより「皆様無事に新年をお迎えでしょうか」という感じです。

令和2年の新語・流行語年間大賞に「3密」が選ばれました。密閉、密集、密接の3つの密を避けて感染に注意しましょうというものです。3密といえば東京の高尾山の登山道には「三密の道」というところがあります。密閉、密集、密接する危険な道なのではないでしょうか。

「三密」は真言宗の教えにある言葉だそうです。「三つの密」とは「身密（しんみつ）」「口密（くみつ）」「意密（いみつ）」のことで、それぞれ正しい行い（身）、正しい言葉（口）、正しい心（意）を心掛けるための修行を指すのだそうです。

コロナ禍はまだまだ治まりそうにありません。「三密の道」の門には「苦抜け門」と書かれています。いつかはコロナの苦難から抜けられることを信じてコロナと闘っていこうと思います。

令和2年は「春のばら展中止」「通常総会中止」「懇話会福岡大会中止」「ばら教室中止」と中止ばかりの年でした。その中で秋のばら展を開催できたのは明るい希望となりました。

表紙の写真は秋のばら展を360°撮影できるカメラで撮ったものです。リコー製のTHE TA（シータ）というカメラです。360°の静止画や動画が撮影できます。Facebookの熊本ばら会のグループに写真や動画をアップしています。一度ご覧になって頂ければうれしいです。

会報のレベルアップもなかなか難しいところですが、「楽しい」「おもしろい」「ためになる」情報を発信できるように頑張っていきます。

今年も宜しく願いいたします。



ばらだより 通巻244号 2021年1・2・3月号

発行 熊本ばら会

会長 佐藤 成夫

事務局 正村 正輝

会報担当 正村 正輝

問合せ用Eメールアドレス

[info@kumamoto-rose-society.org](mailto:info@kumamoto-rose-society.org)

熊本ばら会ホームページ

<http://rose-society.life.coocan.jp/>

会員の部屋パスワード kumamoto2020